

E²Stream for 楽²ライブラリで、簡単に高度なワークフローシステム、文書管理システムを構築！
申請から決裁、承認書類管理までの決裁業務をトータルにサポートします。

現状の問題

文書管理の担当者(起票者)が文書を公開する際、上司に承認してもらおう社内規定の遵守を義務化しています。この場合、現場担当者が文書を公開する際に上司から承認された記録が残らない。また、公開文書の起票者、承認者といった承認履歴を公開できないといった問題が発生します。

ソリューション

E²Sream for 楽²ライブラリは、E²Streamで決裁された文書を楽²ライブラリに登録します。公開文書は起票者、承認者の情報を記録した承認履歴と共に文書管理へ登録されます。本製品は楽²ライブラリ連携用SDK(Software Development Kit)を活用し、文書の登録、文書の取得、シングルサインオンといった機能でシームレスに連携します。



効果

文書を公開する際に必要な承認履歴を電子化システムに保存できます。また、公開文書は承認履歴と合わせて公開するため、文書管理の担当者は決裁業務の社内規定を遵守することができます。

本文中に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。